



平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 1 月 22 日

上場会社名 株式会社 幸 楽 苑 上場取引所 東証一部
 コード番号 7554 URL <http://www.kourakuen.co.jp/>
 代表者 代表取締役社長 新井田 傳
 問合せ先責任者 取締役社長室長 室井 一訓 TEL : (024)943-3351

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 3 四半期	24,637	5.3	1,014	53.3	1,010	44.7	205	—
19 年 3 月期第 3 四半期	23,393	7.3	661	△25.1	697	△23.8	△74	—
19 年 3 月期	31,396	—	1,094	—	1,146	—	107	—

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 3 月期第 3 四半期	12	62	11	28
19 年 3 月期第 3 四半期	△ 4	61	△ 4	06
19 年 3 月期	6	61	5	82

(2) 連結財政状態

	総 資 産		純 資 産		自 己 資 本 比 率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20 年 3 月期第 3 四半期	21,410		8,104		37.7		495	84
19 年 3 月期第 3 四半期	21,763		7,999		36.8		492	10
19 年 3 月期	21,394		8,181		38.2		503	30

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 四半期末(期末)残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20 年 3 月期第 3 四半期	978		△509		△578		1,700	
19 年 3 月期第 3 四半期	1,128		△2,637		1,822		2,409	
19 年 3 月期	1,656		△3,340		1,396		1,809	

2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
19 年 3 月期	円 10 銭 00	円 10 銭 00	円 20 銭 00
20 年 3 月期 (実績)	円 10 銭 00	—	円 20 銭 00
20 年 3 月期 (予想)	—	円 10 銭 00	—

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	34,245	9.0	1,523	39.1	1,531	33.6	300	179.5	18	47

4. その他

- | | | |
|--|---|---|
| (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） | : | 無 |
| (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無
減価償却の方法、法人税等の計上基準等 | : | 有 |
| (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無
減価償却方法の変更 | : | 有 |

(注) 詳細は、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成 19 年 5 月 15 日発表の通期の業績予想については修正をしておりません。上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の 4 ページをご参照下さい。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国の経済は、輸出関連を中心とした企業収益の改善を背景に、設備投資の増加や雇用環境の改善などが概ね好調に推移し、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方では、米国経済の減速や原油をはじめとする資源の高騰など先行きに不透明感もあり、個人消費は改善の兆しはあるものの底堅く推移しております。

外食産業におきましては、少子高齢化等により市場規模が縮小しているものの、下げ幅は鈍化傾向となっております。しかし、原油価格の高騰、人手不足や人材難が拡がっており、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で、当社グループは、事業の拡大を推し進めるとともに、収益性及び利益率の改善を重要課題として、店舗の営業利益率向上に向けた諸施策を実施してまいりました。

この結果、当第3四半期の業績につきましては、売上高は24,637百万円（前年同期比5.3%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は1,014百万円（同53.3%増）、経常利益は1,010百万円（同44.7%増）、四半期純利益は205百万円（前年同期は純損失74百万円、280百万円増加）と増収増益となりました。

また、当第3四半期末のグループ店舗数は397店舗（前年同期比40店舗増）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

(1) ラーメン事業

ラーメン事業においては、客層を上げるとともに客単価の向上対策として、「とんこつらーめん」や「和風中華そば」、サイドメニューとして「カレー」や「カレーセット」等の新メニューを導入し、商品力の強化を実施してまいりました。また、「無化調（化学調味料を一切使わない）」を武器に新たならめん業態「天下無双」の実験に着手いたしました。この結果、当第3四半期における直営既存店の客単価は、前年同期比3.3%の増加となりましたが、直営既存店の客数は、前年同期比6.3%の減少となりました。

店舗展開につきましては、新規に直営店「幸楽苑」46店舗を出店いたしました。地域別には、既存商圏の北関東、甲信越を中心とした出店となり、茨城県へ6店舗、福島県へ5店舗、新潟県及び神奈川県へ各4店舗、宮城県及び千葉県、東京都、秋田県、青森県へ各3店舗、その他10府県へ12店舗出店いたしました。また、スクラップを直営店7店舗、フランチャイズ加盟店1店舗実施いたしました。この結果、当第3四半期末の店舗数は、直営店368店舗、フランチャイズ加盟店25店舗の合計店舗数393店舗（前年同期比43店舗増）となり、業態別には「幸楽苑」392店舗、「天下無双」1店舗となりました。

生産設備関連では、店舗数の増加並びにグループ1,000店舗体制の構築に向け、第三工場となる京都工場（京都府京田辺市）製麺ラインでの生産を開始いたしました。

この結果、売上高は24,301百万円（前年同期比6.5%増）となり、営業利益は1,776百万円（同18.2%増）となりました。

(2) その他外食事業

その他外食事業においては、うどん及び和食に特化し、来店頻度の向上と利益率の改善に努めてまいりました。

店舗展開につきましては、既存店の活性化を重視し、新規出店を抑制しており、当第3四半期末の店舗数は、直営店4店舗（前年同期比3店舗減）、業態別には「和風厨房伝八」4店舗となっております。

この結果、店舗のスクラップ等により売上高は292百万円（前年同期比38.9%減）となり、営業損失11百万円（前年同期は、営業利益13百万円）となりました。

(3) その他の事業

その他の事業は、建築施工管理及び厨房機器等の販売、損害保険及び生命保険の代理店業務、広告代理店業務から成っております。

建築施工管理及び厨房機器等の販売を営む連結子会社の当社への吸収合併及びフランチャイズ加盟店の新規出店数の減少により、売上高は276百万円（前年同期比84.8%減）となり、営業利益は21百万円（同12.0%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期末における総資産の残高は、前年同期末に比べ352百万円減少し、21,410百万円(前年同期末比1.6%減)となりました。主な減少要因は、次のとおりであります。

流動資産につきましては、現金及び預金は前年同期末に比べ679百万円減少し、3,341百万円(同16.8%減)となりました。これは、新規出店資金として運用したことによるものであります。また、売掛債権は前年同期末に比べ23百万円減少し、133百万円(同15.1%減)となりました。これは、建築施工管理及び厨房機器等の販売を営む連結子会社の当社への吸収合併及びフランチャイズ加盟店の新規出店数の減少によるものであります。

固定資産につきましては、有形固定資産は前年同期末に比べ348百万円減少し、9,762百万円(同3.4%減)となりました。これは、店舗資産の減損処理等によるものであります。また、投資その他の資産は前年同期末に比べ662百万円増加し、7,058百万円(同10.3%増)となりました。これらは、新規出店及び工場の投資によるものであります。

(負債)

当第3四半期末における負債の残高は、前年同期末に比べ458百万円減少し、13,305百万円(前年同期末比3.3%減)となりました。主な減少要因は、次のとおりであります。

借入金につきましては、一年内返済長期借入金及び長期借入金の合計額は前年同期末に比べ98百万円減少し、5,354百万円(同1.8%減)となりました。また、転換社債の繰上償還請求により社債は前年同期末に比べ580百万円減少し、2,420百万円(同19.3%減)となりました。

(純資産)

当第3四半期末における純資産の残高は、前年同期末に比べ105百万円増加し、8,104百万円(前年同期末比1.3%増)となりました。これは、利益剰余金の増加及び新株予約権の発行によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期末における連結ベースの現金及び現金同等物の残高は、前年同期末に比べ709百万円減少し、1,700百万円(前年同期末比29.4%減)となりました。これは、営業活動による収入の減少149百万円、投資活動による支出の減少2,128百万円、財務活動による支出の増加2,400百万円によるものであります。

なお、当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況及び増減要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ149百万円収入が減少し、978百万円(前年同期比13.2%減)の収入となりました。これは、仕入債務の増加40百万円(同91.3%減)、未払費用の増加135百万円(同28.7%減)やその他負債の減少37百万円となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期における投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ2,128百万円支出が減少し、509百万円(前年同期比80.6%減)の支出となりました。これは、定期性預金の払出による収入が3,479百万円増加し、3,764百万円となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期における財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ2,400百万円支出が増加し、578百万円の支出となりました。これは、前年同期において、工場の設備資金等として金融機関からの資金調達2,600百万円を実施したことと、長期借入金の返済による支出が前年同期に比べ221百万円増加し673百万円(前年同期比48.9%増)となったこと、及び転換社債の繰上償還請求による社債の償還による支出が580百万円となったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年5月15日発表の通期の業績予想は修正しておりません。今後の見通しにつきましては、原油、穀物など原燃料価格の高騰等により、家計の購買力をそぎ、個人消費の下振れ懸念もあり、外食産業におきましては、少子高齢化に伴う市場低迷等、一段と厳しい環境になるものと思われまます。

当社グループは、こうした状況を踏まえて、収益性及び利益率の改善を重要課題とし、店舗でのサービスやオペレーションの向上を図るとともに、生産効率の改善及びコスト削減に努め、営業利益率向上に向けた諸施策を実施してまいります。

なお、通期の連結業績については、売上高34,245百万円(前期比9.0%増)、営業利益は1,523百万円(同39.1%増)、経常利益は1,531百万円(同33.6%増)、当期純利益は300百万円(同179.5%増)の増収増益を見込んでおります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無

減価償却の方法

有形固定資産・・・年度見込額のうち当四半期分を計上しております。

無形固定資産・・・年度見込額のうち当四半期分を計上しております。

法人税等の計上基準・・・法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無

従来、有形固定資産の減価償却方法は、定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備は除く。）は定額法）を採用しておりましたが、当第3四半期連結会計期間より、工場（製造・物流部門）に係る有形固定資産については、定額法を採用することに変更いたしました。

この変更は、中期経営計画基本方針の見直しを契機に、安定的出店方針の下、製造原価等の見直しを行った結果、工場に係る有形固定資産は将来に亘り長期的に使用され、設備投資の効果が安定的に発現するものと考えられることから、より合理的な費用配分に基づく適正な期間損益計算を行うために実施したものであります。

この結果、従来の方法によった場合と比較して、減価償却費は54,400千円減少し、売上総利益は20,594千円増加し、営業利益は39,888千円増加し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ54,400千円増加しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表
 (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

期別 科目	前第3四半期末 (平成18年12月31日現在)		当第3四半期末 (平成19年12月31日現在)		増減		(参考) 前期末 (平成19年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
I 流動資産								
1. 現金及び預金	4,020,441		3,341,091		△ 679,350	△ 16.8	3,986,469	
2. 売掛金	157,708		133,739		△ 23,969	△ 15.1	57,383	
3. たな卸資産	244,817		261,312		16,494	6.7	213,064	
4. 繰延税金資産	235,006		238,342		3,335	1.4	195,236	
5. その他	464,783		469,125		4,341	0.9	494,238	
流動資産合計	5,122,758	23.5	4,443,610	20.8	△ 679,147	△ 13.2	4,946,391	23.1
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	5,065,634		5,636,886		571,252	11.2	5,479,759	
(2) 機械装置及び運搬具	147,839		91,952		△ 55,887	△ 37.8	65,907	
(3) 土地	4,043,341		3,954,241		△ 89,100	△ 2.2	3,954,241	
(4) 建設仮勘定	828,146		47,528		△ 780,617	△ 94.2	48,577	
(5) その他	25,772		31,466		5,694	22.0	29,797	
有形固定資産合計	10,110,733	46.5	9,762,075	45.6	△ 348,658	△ 3.4	9,578,283	44.8
2. 無形固定資産								
(1) 借地権	80,838		76,292		△ 4,545	△ 5.6	80,838	
(2) その他	52,188		69,475		17,286	33.1	72,513	
無形固定資産合計	133,026	0.6	145,768	0.7	12,741	9.5	153,352	0.7
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	187,361		165,515		△ 21,845	△ 11.6	188,145	
(2) 建設貸付金	2,841,852		2,943,456		101,604	3.5	2,922,102	
(3) 敷金及び保証金	1,786,091		2,231,447		445,356	24.9	2,118,006	
(4) 繰延税金資産	314,356		523,296		208,940	66.4	352,884	
(5) その他	1,268,050		1,196,210		△ 71,840	△ 5.6	1,136,614	
貸倒引当金	△ 875		△ 975		△ 100	11.4	△ 900	
投資その他の資産合計	6,396,836	29.4	7,058,951	32.9	662,115	10.3	6,716,853	31.4
固定資産合計	16,640,596	76.5	16,966,795	79.2	326,198	1.9	16,448,489	76.9
資産合計	21,763,355	100.0	21,410,406	100.0	△ 352,948	△ 1.6	21,394,881	100.0

期 別 科 目	前第3四半期末 (平成18年12月31日現在)		当第3四半期末 (平成19年12月31日現在)		増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(負 債 の 部)		%		%		%		%
I 流 動 負 債								
1. 買 掛 金	1,853,071		1,834,179		△ 18,892	△ 1.0	1,705,908	
2. 一年以内返済長期借入金	966,334		930,964		△ 35,370	△ 3.6	1,072,232	
3. 未 払 金	620,021		539,090		△ 80,931	△ 13.0	590,625	
4. 未 払 法 人 税 等	202,711		249,485		46,773	23.0	270,964	
5. 未 払 消 費 税 等	158,383		170,381		11,997	7.5	111,679	
6. 未 払 費 用	1,562,003		1,666,093		104,089	6.6	1,517,472	
7. そ の 他	195,367		216,630		21,263	10.8	160,106	
流動負債合計	5,557,893	25.5	5,606,824	26.2	48,931	0.8	5,428,988	25.4
II 固 定 負 債								
1. 社 債	3,000,000		2,420,000		△ 580,000	△ 19.3	3,000,000	
2. 長 期 借 入 金	4,486,904		4,423,392		△ 63,512	△ 1.4	3,955,148	
3. 退 職 給 付 引 当 金	28,350		12,075		△ 16,274	△ 57.4	28,511	
4. そ の 他	691,009		843,606		152,597	22.0	800,952	
固定負債合計	8,206,263	37.7	7,699,074	35.9	△ 507,188	△ 6.1	7,784,611	36.4
負債合計	13,764,156	63.2	13,305,899	62.1	△ 458,256	△ 3.3	13,213,600	61.8
(純 資 産 の 部)								
I 株 主 資 本								
1. 資 本 金	2,661,662		2,661,662		-	-	2,661,662	
2. 資 本 剰 余 金	2,658,196		2,658,162		△ 34	0.0	2,658,196	
3. 利 益 剰 余 金	2,694,670		2,757,240		62,569	2.3	2,877,052	
4. 自 己 株 式	△ 18,717		△ 19,181		△ 464	2.4	△ 18,898	
株主資本合計	7,995,812	36.8	8,057,883	37.7	62,071	0.7	8,178,013	38.2
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等								
1. その他有価証券評価差額金	3,386		1,973		△ 1,413	△ 41.7	3,267	
評価・換算差額等合計	3,386	0.0	1,973	0.0	△ 1,413	△ 41.7	3,267	0.0
III 新 株 予 約 権	-		44,650	0.2	44,650	-	-	-
純 資 産 合 計	7,999,198	36.8	8,104,506	37.9	105,308	1.3	8,181,281	38.2
負債及び純資産合計	21,763,355	100.0	21,410,406	100.0	△ 352,948	△ 1.6	21,394,881	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:千円)

期 別 科 目	前第3四半期 〔自 平成18年 4月 1日〕 至 平成18年12月31日〕		当第3四半期 〔自 平成19年 4月 1日〕 至 平成19年12月31日〕		増 減		(参考) 前期 〔自 平成18年4月 1日〕 至 平成19年3月31日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
I 売 上 高	23,393,719	100.0	24,637,448	100.0	1,243,728	5.3	31,396,875	100.0
II 売 上 原 価	7,334,560	31.4	7,509,528	30.5	174,967	2.3	9,817,589	31.3
売上総利益	16,059,158	68.6	17,127,919	69.5	1,068,760	6.6	21,579,285	68.7
III 販売費及び一般管理費	15,397,745	65.8	16,113,736	65.4	715,991	4.6	20,485,045	65.2
営業利益	661,413	2.8	1,014,183	4.1	352,769	53.3	1,094,239	3.5
IV 営業外収益								
1. 受 取 利 息	28,254		36,970		8,715	30.8	61,152	
2. 受 取 配 当 金	2,507		2,817		310	12.3	2,507	
3. 賃 貸 料 収 入	12,264		16,428		4,164	33.9	16,805	
4. 店 舗 備 品 受 贈 益	12,400		9,163		△ 3,236	△ 26.1	13,164	
5. 受 取 販 売 協 力 金	16,050		17,450		1,400	8.7	19,901	
6. そ の 他	20,659		14,162		△ 6,496	△ 31.4	27,109	
営業外収益合計	92,136	0.4	96,992	0.4	4,856	5.2	140,641	0.4
V 営業外費用								
1. 支 払 利 息	42,266		61,532		19,266	45.5	62,177	
2. 減 価 償 却 費	-		21,391		21,391	-	11,127	
3. そ の 他	13,323		17,688		4,365	32.7	15,418	
営業外費用合計	55,589	0.2	100,611	0.4	45,022	80.9	88,724	0.3
経常利益	697,960	3.0	1,010,563	4.1	312,603	44.7	1,146,156	3.6
VI 特別利益								
1. 固 定 資 産 売 却 益	952		300		△ 651	△ 68.3	21,862	
2. 投資有価証券評価損戻入益	12,555		41,214		28,658	228.2	12,555	
3. 新株予約権戻入益	-		650		650	-	-	
特別利益合計	13,507	0.1	42,165	0.2	28,657	212.1	34,417	0.1
VII 特別損失								
1. 固 定 資 産 廃 棄 損	13,811		13,206		△ 605	△ 4.3	18,707	
2. 投資有価証券評価損	42,459		61,696		19,236	45.3	41,477	
3. 解 約 損 害 金	51,475		8,188		△ 43,286	△ 84.0	79,818	
4. 減 損 損 失	263,934		484,632		220,697	83.6	479,904	
5. そ の 他	303		75		△ 228	△ 75.2	4,328	
特別損失合計	371,984	1.6	567,798	2.3	195,813	52.6	624,236	2.0
税金等調整前四半期(当期)純利益	339,484	1.5	484,930	2.0	145,446	42.8	556,338	1.7
税 金 費 用	414,354	1.8	279,646	1.1	△ 134,707	△ 32.5	448,826	1.4
四半期(当期)純利益 又は 四半期純損失	△ 74,870	△ 0.3	205,284	0.9	280,154	-	107,512	0.3

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(千円)	2,661,662	2,658,196	3,094,656	△ 17,736	8,396,778
当四半期の変動額					
剰余金の配当	-	-	△ 325,115	-	△ 325,115
四半期純損失	-	-	△ 74,870	-	△ 74,870
自己株式の取得	-	-	-	△ 980	△ 980
株主資本以外の項目 の当四半期の変動額	-	-	-	-	-
当四半期の変動額合計(千円)	-	-	△ 399,985	△ 980	△ 400,966
平成18年12月31日残高(千円)	2,661,662	2,658,196	2,694,670	△ 18,717	7,995,812

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高	10,367	10,367	8,407,145
当四半期の変動額			
剰余金の配当	-	-	△ 325,115
四半期純利益	-	-	△ 74,870
自己株式の取得	-	-	△ 980
株主資本以外の項目 の当四半期の変動額	△ 6,980	△ 6,980	△ 6,980
当四半期の変動額合計(千円)	△ 6,980	△ 6,980	△ 407,946
平成18年12月31日残高(千円)	3,386	3,386	7,999,198

当第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高(千円)	2,661,662	2,658,196	2,877,052	△ 18,898	8,178,013
当四半期の変動額					
剰余金の配当	-	-	△ 325,097	-	△ 325,097
四半期純利益	-	-	205,284	-	205,284
自己株式の取得	-	-	-	△ 496	△ 496
自己株式の処分	-	△ 34	-	213	178
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	-	-	-	-	-
当四半期の変動額合計(千円)	-	△ 34	△ 119,812	△ 283	△ 120,130
平成19年12月31日残高(千円)	2,661,662	2,658,162	2,757,240	△ 19,181	8,057,883

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高(千円)	3,267	3,267	-	8,181,281
当四半期の変動額				
剰余金の配当	-	-	-	△ 325,097
四半期純利益	-	-	-	205,284
自己株式の取得	-	-	-	△ 496
自己株式の処分	-	-	-	178
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	△ 1,294	△ 1,294	44,650	43,355
当四半期の変動額合計(千円)	△ 1,294	△ 1,294	44,650	△ 76,774
平成19年12月31日残高(千円)	1,973	1,973	44,650	8,104,506

(参考) 前期 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(千円)	2,661,662	2,658,196	3,094,656	△ 17,736	8,396,778
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当	-	-	△ 325,115	-	△ 325,115
当期純利益	-	-	107,512	-	107,512
自己株式の取得	-	-	-	△ 1,161	△ 1,161
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-
連結会計年度中の変動額合計(千円)	-	-	△ 217,603	△ 1,161	△ 218,764
平成19年3月31日残高(千円)	2,661,662	2,658,196	2,877,052	△ 18,898	8,178,013

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高(千円)	10,367	10,367	8,407,145
連結会計年度中の変動額			
剰余金の配当	-	-	△ 325,115
当期純利益	-	-	107,512
自己株式の取得	-	-	△ 1,161
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△ 7,099	△ 7,099	△ 7,099
連結会計年度中の変動額合計(千円)	△ 7,099	△ 7,099	△ 225,864
平成19年3月31日残高(千円)	3,267	3,267	8,181,281

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	期 別	前第3四半期	当第3四半期	(参考) 前期
		[自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日]	[自 平成19年 4月 1日 至 平成19年12月31日]	[自 平成18年4月 1日 至 平成19年3月31日]
		金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		339,484	484,930	556,338
減価償却費		553,005	469,315	722,453
減損損失		263,934	484,632	479,904
解約損害金		49,704	-	71,351
新株予約権の発行費用		-	45,300	-
新株予約権戻入益		-	△ 650	-
退職給付引当金の増減額(減少:△)		△ 775	△ 16,435	△ 614
貸倒引当金の増減額(減少:△)		△ 252	75	△ 227
受取利息及び受取配当金		△ 30,762	△ 39,788	△ 63,660
支払利息		42,266	61,532	62,177
シンジケートローン関係諸費用		6,841	4,171	7,706
投資有価証券評価損戻入益		△ 12,555	△ 41,214	△ 12,555
投資有価証券評価損		42,459	61,696	41,477
店舗備品受贈益		△ 12,400	△ 9,163	△ 13,164
固定資産売却益		△ 952	△ 300	△ 21,862
固定資産廃棄損		2,386	3,541	3,949
売上債権の増減額(増加:△)		△ 45,773	△ 76,356	54,551
たな卸資産の増減額(増加:△)		△ 68,277	△ 48,247	△ 36,524
その他資産の増減額(増加:△)		△ 77,171	△ 46,735	4,508
仕入債務の増減額(減少:△)		472,249	40,680	287,971
未払費用の増減額(減少:△)		190,702	135,915	146,864
その他負債の増減額(減少:△)		25,062	△ 37,126	58,958
未払消費税等の増減額(減少:△)		△ 103,696	58,701	△ 150,400
小計		1,635,479	1,534,472	2,199,203
利息及び配当金の受取額		3,020	11,439	4,681
利息の支払額		△ 29,775	△ 48,765	△ 61,955
シンジケートローン関係諸費用の支払額		△ 3,235	△ 1,575	△ 4,663
法人税等の支払額		△ 489,572	△ 516,775	△ 493,048
法人税等の還付額		12,185	-	12,185
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,128,101	978,796	1,656,401
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期性預金の預入による支出		△ 1,718,009	△ 3,228,000	△ 2,784,009
定期性預金の払出による収入		284,016	3,764,000	784,016
有形固定資産の取得による支出		△ 880,309	△ 826,461	△ 1,299,066
有形固定資産の売却による収入		952	91,915	621,062
無形固定資産の取得による支出		△ 1,672	△ 2,931	△ 23,949
投資有価証券の取得による支出		△ 10,000	-	△ 10,000
敷金・保証金の支払による支出		△ 79,045	△ 181,578	△ 457,747
敷金・保証金の償還による収入		117,086	68,138	160,872
保証金の返済による支出		△ 34,302	-	△ 36,438
保証金の預かりによる収入		2,864	7,800	5,000
保険積立金の積立による支出		△ 4,877	△ 3,842	△ 6,203
建設貸付金等の支払による支出		△ 381,791	△ 337,900	△ 446,285
建設貸付金等の回収による収入		201,368	219,726	271,981
その他投資による支出		△ 134,200	△ 80,601	△ 119,387
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 2,637,920	△ 509,736	△ 3,340,153
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
長期借入れによる収入		2,600,000	1,000,000	2,600,000
長期借入金の返済による支出		△ 451,726	△ 673,024	△ 877,584
社債の償還による支出		-	△ 580,000	-
自己株式の取得による支出		△ 980	△ 496	△ 1,161
自己株式の売却による収入		-	178	-
配当金の支払額		△ 325,115	△ 325,097	△ 325,115
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,822,177	△ 578,438	1,396,139
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		-	-	-
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)		312,358	△ 109,378	△ 287,612
VI 現金及び現金同等物期首残高		2,097,382	1,809,769	2,097,382
VII 現金及び現金同等物四半期末(期末)残高		2,409,741	1,700,391	1,809,769

(5)セグメント情報

①事業の種類別セグメント情報

前第3四半期(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日) (単位:千円)

	ラーメン事業	その他外食事業	その他の事業	計	消去又は全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	22,814,308	478,527	100,884	23,393,719	-	23,393,719
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	1,719,017	1,719,017	(1,719,017)	-
計	22,814,308	478,527	1,819,901	25,112,737	(1,719,017)	23,393,719
営 業 費 用	21,311,295	465,197	1,795,577	23,572,070	(839,764)	22,732,305
営業利益又は営業損失(△)	1,503,012	13,330	24,324	1,540,667	(879,253)	661,413

当第3四半期(自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)

当第3四半期会計期間より、主たる事業である「ラーメン事業」の売上高、営業利益及び資産の金額が、全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメント資産の合計額に占める割合が、いずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

これは、前連結会計年度において、「その他外食事業」において店舗のスクラップ等により店舗数が減少したことや、「その他の事業」においてセグメント間の内部取引の割合が高かった厨房機器の販売等を営む連結子会社を当社が吸収合併したことにより、「ラーメン事業」以外の事業の重要性が低下したことによるものであります。

(参考) 前期(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日) (単位:千円)

	ラーメン事業	その他外食事業	その他の事業	計	消去又は全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	30,671,405	608,207	117,262	31,396,875	-	31,396,875
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	1,854,189	1,854,189	(1,854,189)	-
計	30,671,405	608,207	1,971,451	33,251,064	(1,854,189)	31,396,875
営 業 費 用	28,496,795	586,392	1,969,912	31,053,101	(750,466)	30,302,635
営 業 利 益	2,174,609	21,814	1,538	2,197,962	(1,103,723)	1,094,239

②所在地別セグメント情報

前第3四半期、当第3四半期及び前期において本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

③海外売上高

前第3四半期、当第3四半期及び前期において海外売上高がないため、該当事項はありません。

（6）販売の状況

①品目別販売実績

（単位：千円）

期別 品目		前第3四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年12月31日〕		当第3四半期 〔自平成19年4月1日 至平成19年12月31日〕		（参考）前期 〔自平成18年4月1日 至平成19年3月31日〕	
		売上高	百分比	売上高	百分比	売上高	百分比
直営 店 売 上	らーめん類	13,596,802	58.1	14,412,991	58.5	18,048,261	57.5
	セット類	4,538,773	19.4	5,608,086	22.8	6,558,302	20.9
	ギョーザ	1,750,822	7.5	1,691,401	6.9	2,287,797	7.3
	ごはん類	667,749	2.9	552,205	2.2	866,567	2.7
	ドリンク類	691,023	2.9	686,330	2.8	900,886	2.9
	うどん・和食類	420,433	1.8	154,355	0.6	491,919	1.6
	その他	714,267	3.1	607,105	2.5	920,489	2.9
	計	22,379,871	95.7	23,712,477	96.3	30,074,225	95.8
F C店等材料売上		809,428	3.5	788,792	3.2	1,076,879	3.4
ロイヤリティー収入		103,535	0.4	92,194	0.4	134,662	0.4
その他		100,884	0.4	43,983	0.1	111,106	0.4
合計		23,393,719	100.0	24,637,448	100.0	31,396,875	100.0

（注）1. 数量は品目が多岐にわたり表示が困難なため、記載を省略しております。
2. 千円未満は切り捨てて表示しております。

②地域別販売実績

（単位：千円）

期別 地域別		前第3四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年12月31日〕			当第3四半期 〔自平成19年4月1日 至平成19年12月31日〕			（参考）前期 〔自平成18年4月1日 至平成19年3月31日〕		
		売上高	百分比	期末 店舗数	売上高	百分比	期末 店舗数	売上高	百分比	期末 店舗数
福	島	2,301,430	10.3	30	2,365,185	10.0	35	3,053,394	10.2	30
宮	城	2,039,954	9.1	27	2,167,286	9.1	30	2,738,854	9.1	27
山	形	436,604	2.0	7	568,261	2.4	8	615,492	2.0	8
栃	木	1,013,330	4.5	15	1,071,720	4.5	16	1,377,336	4.6	15
新	潟	304,635	1.4	5	450,364	1.9	9	405,141	1.3	5
茨	城	1,238,358	5.5	17	1,504,377	6.3	23	1,681,821	5.6	17
群	馬	589,905	2.6	10	587,496	2.5	11	788,113	2.6	10
埼	玉	2,615,433	11.7	35	2,661,240	11.2	36	3,496,973	11.6	36
千	葉	2,222,872	9.9	33	2,377,592	10.0	34	3,008,143	10.0	32
東	京	1,826,680	8.2	22	1,862,783	7.9	23	2,443,412	8.1	22
神	奈	1,081,107	4.8	15	1,281,551	5.4	19	1,489,573	5.0	15
秋	田	309,422	1.4	5	455,661	1.9	8	437,249	1.5	5
静	岡	1,059,882	4.7	17	1,067,070	4.5	19	1,413,627	4.7	18
山	梨	271,470	1.2	4	265,055	1.1	4	362,003	1.2	4
愛	知	1,680,032	7.5	28	1,588,939	6.7	29	2,215,094	7.4	28
三	重	482,618	2.2	8	461,188	2.0	9	636,605	2.1	8
岐	阜	425,112	1.9	7	393,897	1.7	8	562,774	1.9	7
長	野	479,588	2.1	7	472,522	2.0	7	640,282	2.1	7
京	都	49,581	0.2	1	44,352	0.2	1	65,003	0.2	1
滋	賀	218,013	1.0	5	182,238	0.8	3	284,877	0.9	5
大	阪	501,452	2.2	10	524,671	2.2	11	687,956	2.3	10
奈	良	140,439	0.6	3	120,880	0.5	3	185,477	0.6	3
石	川	138,419	0.6	3	107,314	0.5	3	178,692	0.6	3
富	山	151,293	0.7	2	147,712	0.6	3	198,729	0.7	2
兵	庫	351,592	1.6	7	375,731	1.6	8	475,736	1.6	7
岩	手	171,770	0.8	3	215,300	0.9	3	253,957	0.8	3
青	森	126,570	0.6	2	193,429	0.8	5	166,943	0.6	2
福	井	152,296	0.7	3	198,648	0.8	4	210,955	0.7	3
計		22,379,871	100.0	331	23,712,477	100.0	372	30,074,225	100.0	333

（注）1. 上記の金額は、直営店売上についての地域別販売実績であります。
2. 千円未満は切り捨てて表示しております。